

高圧ガス施設の定期修理等に係る年間計画報告書記入要領

年間計画報告書は、別添の報告書及び様式1～8について記入していただきます。
本記入要領を参照し、作成してください。

なお、該当する施設や計画がない様式についても提出をお願いします。

注：要領本文中、様式の記入欄を下線+太文字で示しました。

1 報告書

- (1) 年間計画報告書は、保安統括者（保安統括者がいない場合は最高保安責任者）が提出するようお願いします。
- (2) **事業種別**は、次の事業種別・区分により記入してください。
記入例：その他（CEのみ）

事業種別	区 分
石油精製	
石油化学	
一般化学	
LPG 専業	輸入基地、スタンド、充填所
その他	空気液化分離、研究所、CEのみ、その他

- (3) **LPG取扱形態**及び**LPG基地形態**は、LPGの取扱形態及びLPG基地形態（輸入基地、一次基地、二次基地）を記入してください。なお、該当しない場合には「該当なし」と記入してください。
- (4) **製造許可年月日**及び**製造許可番号**は、事業所当初の許可年月日及び許可番号を記入してください。
- (5) **担当者**は、所属、担当者名（複数の場合は記載可能な範囲）、連絡先及び休日・夜間連絡先の電話番号等を記入してください。

2 様式1（高圧ガス製造施設等保安検査計画）

- (1) **製造施設名・貯槽名・導管名**には、令和5年度に保安検査を行う（認定保安検査実施者による保安検査も含む。）高圧ガス製造施設及び導管について記入してください。貯槽については開放検査を実施する場合のみ記入してください。
ただし、休止中、建設中、保安検査不要施設、保安検査実施年に該当しない施設は記入しないでください。
なお、コンビ則第9条に該当している高圧ガス導管を管理している事業所は、該当製造施設に付記してください。
- (2) **前回の保安検査の年月日（基準日）**には、保安検査を受け又は自ら保安検査を行ったとみなされる日（コンビ則第34条第3項の「基準日」）を記入し、**前回保安検査受検日**には、前回、実際に保安検査を受検した日を記入してください。

(3) 施設及び導管の**保安検査形態**は、次のように記入してください。

なお、C Eについては、貯槽ではなく製造施設として記入してください。

記入例	保安検査の形態
知事	知事による保安検査を受検する場合
認定（停止中）	認定保安検査実施者による保安検査を実施する場合（停止中検査）
認定（運転中）	認定保安検査実施者による保安検査を実施する場合（運転中検査）
指定	指定保安検査機関による保安検査を受検する場合
KHK	KHKの法定検査を受検する場合

(4) 貯槽の**保安検査形態**は次のように記入してください。

記入例	保安検査形態
開放（知事）	今年度開放で知事の保安検査を受検する場合
開放（認定）	今年度開放で認定保安検査実施者による保安検査を実施する場合
開放（指定）	今年度開放で指定保安検査機関の保安検査を受検する場合

3 様式2（高圧ガス施設年間稼働計画）

(1) すべての高圧ガス製造施設（休止中、建設中、保安検査不要施設及び保安検査実施年に該当しない施設も含む。）について記入してください。また、高圧ガス製造に係る消費設備（特定高圧ガス消費設備）が付随する場合も含めて、**備考欄**に次のように記入してください。

記入例	施設の状況
休止（○年○月まで）	休止中の製造施設
建設（完成○年○月）	建設中の製造施設
保安検査不要	保安検査不要施設
非該当（○年実施済）	令和5年度が保安検査実施年に該当しない施設
消費（ガス名）	製造に係る特定消費設備が付随している製造施設

(2) **設置許可年月日及び許可番号**は、当該施設の設置時の許可年月日及び許可番号を記入してください。

(3) **完成検査年月日**は、当該施設の設置時の完成検査の年月日を記入してください。

(4) **生産品目**はその施設の最終製品（高圧ガスでないものも含む。）であるものをすべて記入してください。ただし、その施設が他の施設（高圧ガス以外の施設も含む。）の付属設備で、特に生産品目がない場合は空欄にしてください。

*研究所の製造施設及びC Eは空欄にしてください。

(5) **高压ガス処理量**は、当該高压ガス製造施設内のすべての高压ガスについて、ガス名ごとに記入してください。ただし、休止中、建設中、保安検査不要施設及び保安検査実施年に該当しない施設については処理量を（ ）内に記入し、事業所総処理量には含めないでください。

○各製造施設の処理量

- ①ガス名ごとの処理量→任意の有効数字
- ②製造施設の処理量は→①の合計値
 - ・1Nm³/日以上の場合・・・整数値に切り上げ
 - ・1Nm³/日未満の場合・・・有効数字1桁に切り上げ
- ③事業所全体の処理量→②（切り上げ後）の合計値

【例】

A製造施設

水素 100 Nm³/日

酸素 0.35 Nm³/日

窒素 10 Nm³/日

A製造施設計 110.35→111 Nm³/日

B製造施設

水素 10.3 Nm³/日

酸素 0.115 Nm³/日

窒素 1.2 Nm³/日

B製造施設計 11.615→12 Nm³/日

C製造施設

水素 0.3 Nm³/日

酸素 0.15 Nm³/日

窒素 0.211 Nm³/日

C製造施設計 0.661→0.7 Nm³/日

事業所全体 123.7 Nm³/日

(6) **当該施設の認・非**は、次のように記入してください。

記入例		施設の状況
非		認定を取得していない製造施設
認	停止	停止中検査認定を取得している場合
	連続○年	連続運転認定を取得している場合（○には連続運転期間を記入）
	停止・連続○年	連続運転認定及び停止中検査認定を併せて取得している場合（○には連続運転期間を記入）
	完成	完成検査認定施設である場合

- (7) 特認の有・無は、コンビナート等保安規則第54条の危険の恐れのない場合等の特則又は特定設備検査規則第51号の特殊な設計による特定設備についての特例として経済産業大臣の認可（以下「特認」という。）を受けている施設や特認を受けている設備がある施設については「有」と記入してください。

4 様式3（高圧ガス貯蔵量調査）

- (1) 管理しているすべての高圧ガス貯槽（休止中の貯槽も含む。）について記入してください。

なお、休止中の場合は備考欄に「休止」と記入してください。

- (2) 貯槽名は事業所で使用している貯槽の名称・貯槽番号を記入してください。
 (3) 次回開放年月日は、前回開放年月日と開放検査周期を基に記入してください。
 (4) 設置許可年月日及び許可番号は、当該貯槽の設置時の許可年月日及び許可番号を記入してください。
 (5) 貯槽の形式は、次のように記入してください。

記入例	貯槽の種類
球	球形貯槽
横	横置円筒形貯槽
縦	縦置円筒形貯槽
平	平底低温二重殻貯槽
C E	超低温真空断熱二重殻貯槽
その他	上記以外

- (6) ガス種別は、「液化」または「圧縮」のどちらかを記入してください。
 (7) 最大貯蔵量は、法令上貯蔵できる最大質量を記入してください。
 なお、圧縮ガスの場合は、標準状態における体積(Nm³)を記入してください。
 また、神奈川県耐震設計基準に不適合のため貯蔵量を制限している場合は、その貯蔵量を最大貯蔵量欄に記入し、備考欄に「耐震制限」と付記してください。
 (8) 耐震上の重要度は、耐震告示第4条第1項第1号で定めるものを記入してください。
 (9) 開放検査周期延長を認められた貯槽については、備考欄に「延長」と記入してください。

5 様式4（高圧ガス導管調査）

- (1) 様式4は、コンビ則第10条適用の導管を管理している事業所のみ記入してください。
 (2) 導管名称は事業所で使用している導管の名称又は管理番号を記入してください。
 (3) 送り出し事業所又は受け入れ事業所が複数の事業所にわたる場合は、事業所名をすべて記入してください。

6 様式5（高圧ガス施設等変更計画）

高圧ガス施設等の変更工事について、既に計画中のものがあればその内容、施設名称、時期を記入してください。

7 様式6（貯槽開放周期延長事業所評価計画）

令和5年度中に新たに貯槽開放検査周期延長を希望する事業所及び事業所評価を受けてから有効期限である3年を経過し、令和5年度中に事業所評価の実施を希望する事業所は、事業所評価の実施を希望する時期等を記入してください。

なお、事業所評価を受けてから有効期限の3年を経過する事業所であっても、その有効期限にあわせて事業所評価を受ける必要はありません。有効期限を経過して最初に行われる貯槽の開放検査時までには事業所評価を受けてください。

8 様式7（認定保安・完成検査実施者の申請及び更新計画）

令和5年度中に認定保安検査実施者及び認定完成検査実施者の認定を新規に取得する予定、または更新する予定の事業所は、その時期と対象となる製造施設名称を記入してください。

なお、認定の種類には3(6)の記入例を参考にして記入してください。

9 様式8（特定高圧ガス消費届の提出状況）

管理しているすべての特定高圧ガス消費を記載してください。高圧ガスの供給形態には、施行令第7条第2項で定める特定高圧ガスについては貯蔵設備・導管のいずれかと、その貯蔵数量を記入してください。

記入例	ガス名	高圧ガスの供給形態
〇〇製造設備	モノシラン	—
〇〇製造施設	LPG	貯蔵 3,000Kg
〇〇導管	酸素	導管